

## 学校給食青果物地産地消関係者協議会

佐世保市学校給食会は、教育委員会（学校・学校給食センター）と連携して地産地消を推進していますが、青果物については会議を設置しており、今般その会議を開催しました。

開催日時 平成 28 年 6 月 9 日（木）

場所 佐世保市学校給食青果物納入事業協

構成 ながさき西海農業協、佐世保青果(株)

佐世保市学校給食納入事業協

市教育委員会(コーディネーター)、市農水商工部(アドバイザー)

主催者 学校給食会

議題 地産地消の推進について

本協議会の目的は青果物の地産地消の推進ですが、具体的な項目として、「献立に地場産品を取り入れること」と「佐世保青果市場にできるだけ多くの地場産品の入荷を図ること」を定めており、「情報共有」と「関係者の協力」を本協議会の目標としています。

今回も活発な意見交換が行われ、ながさき西海農業協から、佐世保産アスパラガスやブロッコリーについて販売促進を行っていると話があり、収穫時期等について説明がありました。学校給食はこの情報を献立策定に活用することが確認されました。また、佐世保青果(株)及び佐世保市学校給食納入事業協の働きかけで、市内でさつま芋を増産しており、学校給食に使用する方向で検討が進められています。その他も従来通り佐世保産きゅうり、なす等の使用拡大が確認されました。

会議の様子

